

富士山本宮  
浅間大社本殿

すいっとドライブ



拝殿の奥に建つ二階建ての建物が重要文化財の本殿

富士山を背に神々しく  
浅間造の本殿がそびえる

古代、富士山の噴火を恐れた人々は山ろくに浅間大神を祀り鎮静を願いました。社伝によると、806年に坂上田村麻呂が現在地に遷したとされます。1604年には徳川家康が社殿を寄進し、現在に至ります。「浅間造」と称される独特の二階建ての本殿は国の重要文化財に、拝殿と楼門は県の文化財に指定されています。祭神の木花之佐久夜毘売命は噴火を鎮める水の神として祀られたと考えられています。

富士山本宮浅間大社

ふじさんほんぐうせんげんたいしや  
富士宮市宮町1-1  
☎0544-27-2002  
🅇普通車150台(最初の30分無料)



社殿の彫刻や  
檜皮葺屋根も  
見ごたえがあります。



【国指定特別天然記念物】  
湧玉池

浅間大社の境内にあります。新富士溶岩流の末端から富士山の伏流水が、毎秒3.6㎥も湧き出して池になっています。静かな上池もニジマスが泳ぐ下池も、その透明度に驚かされます。下池から神田川に流れ出る滝のような水の量にまたびつり。  
富士宮市宮町1-1  
☎0544-27-2002  
🅇普通車150台  
(最初の30分無料)

透明度が高く水中のニジマスやバイカモがよく見える。下池から神田川に流れ出る水の量がすさまじく滝のよう。



富士山を  
世界文化遺産に

富士山スポット  
このエリアはどこからでも、優雅で迫力のある富士山を楽しむことができます

新富士IC  
探索まっふ



新富士ICから  
車で約15分

浅間大社/湧玉池

兜造の屋根とは両側に窓を開けて通風と採光を考えた養蚕向き  
の設計で、形が兜に似ていること  
からその名がついている。



【県指定有形文化財】  
旧稲垣家住宅

西富士道路広見ICすぐ横の広見公園には富士市立博物館に加え、市内の古民家や洋館が移築・展示され、地域の生活文化が楽しく学べます。中でも1804年築の旧稲垣家住宅は兜造の茅葺屋根が豪壮な古民家で、養蚕農家の生活をうかがい知ることができます。  
富士市伝法66-2  
☎0545-21-3380(富士市立博物館) 🅇50台

新富士ICから  
車で約10分

旧稲垣家住宅